

お役立ち情報・リンク集

- かながわ・こみゆにてい・ねっとわーく・さいと
◎ 「子育て・教育」
<http://www.kifjp.org/kcns/edu>
- 配偶者暴力相談支援センター
◎ TEL : 050-1501-2803 ※面接相談は要予約
- あーすぶらざ外国人教育相談
◎ TEL : 045-896-2970
http://www.earthplaza.jp/forum/foreign_education
- かながわ外国人教育相談
◎ TEL : 045-222-1209/045-232-9544
<http://www15.plala.or.jp/tabunka/action.html>



公益財団法人 **かながわ国際交流財団**
Kanagawa International Foundation

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル4階

TEL ▶ **045-620-0011** FAX ▶ **045-620-0025**

メールアドレス ▶ **tabunka@kifjp.org**

URL ▶ **http://www.kifjp.org**

※このパンフレットは「多言語情報」「防災・減災」「健康・保健」「コミュニティ」というテーマでも発行しています。財団のホームページでもダウンロードできますので、ご利用ください。



あなたならどうする？

ある日、保健師が乳児の家庭訪問に出向いたところ、扉を開けたのは日本語の全く通じない新米の外国人ママでした。役所からの通知は未開封のまま積まれており、検診などのお知らせも伝わっていないようです。

赤ちゃんの体重があまり増えておらず、栄養面などいろいろな項目についてやりとりしたかったのですが、意思の疎通がむずかしいため詳しい話をすることができませんでした。

支援者のためのチェックリスト

- 母子保健に関する多言語情報を活用したことがありますか？
- 外国語で相談に対応している窓口を知っていますか？
- 在留資格など、外国籍の人にだけに関わる制度や手続きがあることを知っていますか？
- 外国人ママが参加できる教室や集まりがあることを知っていますか？



公益財団法人 **かながわ国際交流財団**
Kanagawa International Foundation

外国人住民の定住化にともない、日本で出産・子育てをする人が増えています。しかし地域の子育ての情報にアクセスできず、制度を利用できていない場合があります。下記のような情報を活用すれば、健康で安心な暮らしをサポートすることができます。

妊娠から出産まで

多言語版の母子手帳 ◎ <http://www.mcfh.co.jp/searches/tag/6>

母子保健事業団では8言語に翻訳した母子手帳を販売しています。必要な言語の手帳を購入して配布している自治体もあります。

通訳の活用 ◎ <http://mickanagawa.web.fc2.com>

神奈川県には協定病院へ医療通訳ボランティアを派遣する制度があり、産婦人科への派遣が最も多く利用されています。外国人の方が来院されて言語対応がむずかしい場合、次の団体に相談することもできます。

- ◎ (特活) 多言語社会リソースかながわ (MIC かながわ)
TEL : 045-314-3368

医療に関する情報提供 ◎ <http://amda-imic.com>

多言語による医療情報の提供や診療時の無料電話通訳を行なっています。

- ◎ (特活) AMDA 国際医療情報センター TEL : 03-5285-8088
※医療福祉制度の案内の外国語版もホームページで提供しています。

大使館や入国管理局での手続き

赤ちゃんが日本以外の国籍や在留資格を取得するためには、自治体での出生届けのほかに、大使館や入国管理局での手続きが必要です。在留資格は出生後30日以内に入国管理局で申請しなければならないため、出産前に証明書類などを用意するように確認できると安心です。

- ◎ 外国人在留総合インフォメーションセンター (多言語対応) TEL:0570-013904

乳幼児期から就学まで

乳児家庭訪問や乳幼児検診などは、外国人保護者と直接会って、情報を伝えられるチャンスです。保護者の不安を和らげ、日本での子育てに見通しをもって関わられるようにできるとよいですね。

予防接種・乳幼児検診

国によって予防接種や検診の実施方法は異なり、日本で受けることのできる予防接種を受けそびれてしまうことがあります。多言語や、やさしい日本語で接種や検診のお知らせを発行している自治体もあります。また下記のような資料を渡すことで情報を伝えることができます。

- ◎ 「外国人保護者のための予防接種のしおり」(ダウンロード可)
<http://www.kifjp.org/shuppan/leaflet>
- ◎ (公財) 予防接種リサーチセンター「予防接種と子どもの健康 2013」
<http://www.yoboseshu-rc.com/index.php?id=8>

子育てサポート

外国人ママを対象とした集まりや子育てサロン、親子の日本語教室などを開いている地域もあります。情報提供だけでなく、母語でのおしゃべりや自慢の料理紹介、多言語の読み聞かせなど多様性を尊重し、ママたちが元気になる活動も人気です。
※教室の開催情報は下記でお知らせしています。

- ◎ かながわ・こみゅにてい・ねっとわーく・さいと
<http://www.kifjp.org/kcns>

就園・就学に向けて

子育てや子どもの教育への保護者の関わり方は文化によって大きく異なります。保育園や幼稚園の保護者会、学校の入学説明会などで通訳を手配したり多言語資料を用意したりできれば、よりよく情報を伝えられます。ていねいな対応をすることで保護者との信頼関係ができ、その後のコミュニケーションもスムーズになります。関係機関が連携して、地域で育つ子どもたちを見守っていきましょう。